

令和3年度 芭露学園だより 第6号

令和3年9月24日発行

水芭蕉



本校の教育目標

「自ら学び 夢と希望をもって 進んで行動する子ども」

一歩踏み出そう

湧別町立芭露学園 校長 神谷 博之

少し前の話ですが、生徒会が挨拶について子どもたちと先生方にアンケートを取り、グラフにまとめて生徒玄関に掲示していました。ステキな取組だなあと思いました。自分たちの気になったことについて、他の人たちがどう感じているのか調査してみる。そんな活動をよく思いついたなあと感心します。その活動を実施することによって、何か大きな変化があるのか…それはきっとわからなかったはずですが、でも、やってみた。それがすごい。一歩踏み出しても、何も変わらないことの方が多いかもかもしれません。でも、一歩踏み出さなければ何も始まりません。一歩踏み出さなければ、何も変わりません。生徒会の活動時間がたっぷりあるわけではないので、無理は言えませんが、時間と心と体に余裕があったら、半年に一度でも、年に一度でも、こんな活動ができる生徒会はステキです。

例えば、学校がつまらないなあ…と感じるとき、他の人はどうなのかなあと気にしてみる。つまらないと感じている人には、何がつまらないのか、たのしいと感じている人には、何がたのしいのか、そこまで聞いてみる。そこには、学校をもっとステキにするヒントがたくさん隠されているように思います。1年生にできること、1年生にしかできないことがあるかもしれない。9年生にできること、9年生にしかできないことがあるかもしれない。先生にできること、先生にしかできないことがあるかもしれない。年齢や立場の違いを上手に使って、それぞれがそれぞれにできることをほんのちょっとでもやってみれば、学校がほんの少しステキになる、世の中がほんの少しステキになると思います。

さて、挨拶はなぜ大切なのでしょう。どこの学校でも「元気よく挨拶しましょう」とか「大きな声で挨拶しましょう」、「相手を見て挨拶しましょう」などと指導しているはずですが、私は、挨拶が年齢や立場といったお互いの違いを超えて、相手を自分と同じ一人の人として認める行為だからではないかと考えます。54歳のおじさんが、7歳の子に「おはようございます」と頭を下げる。それがすごくいいなあと思うのです。挨拶に肩書や年齢の上下など関係ありません。そんなことを考えると、日常のちょっとした行為の中には、生徒会の「上下一心」というテーマを体現する大切な行為があるんだなあと感じさせられます。一日一日を大切に生きていきたいものです。

前期学校評価の集計結果

回答いただいた前期学校評価の集計結果をお知らせいたします。記述でいただいたご意見とあわせて、今後の学校経営に生かしていきます。ご協力ありがとうございました。

	評価項目	保護者			職員			児童生徒		
		今回	前回		今回	前回		今回	前回	
1	(保) お子さんは楽しく学校に通っていますか (教) 児童生徒が、楽しい学校生活を送れるような取り組みを行っている	3.5	3.3	↗	3.4	3.6	↘	3.3	3.2	↗
2	(保) お子さんはしっかりとあいさつができていますか (教) 児童生徒が、相手に伝わる声の大きさであいさつができるように指導している	3.3	3.5	↘	3.0	3.1	↘	3.4	3.3	↗
3	(保) 学校にいじめなどはなく、お子さんは友達と仲良くできていますか (教) いじめを未然に防げるような指導（教育相談の充実など）を行っている	3.6	3.6	→	3.5	3.7	↘	3.8	3.7	↗
4	(保) お子さんはクラスの仕事や生徒会、委員会の活動を頑張っていますか (教) 児童生徒が、学級の仕事や委員会、生徒会活動に自ら進んで取り組めるように指導している	3.8	3.9	↘	3.4	3.7	↘	3.8	3.6	↗
5	(保) お子さんは部活動に一生懸命取り組んでいますか (教) 部活動では、生徒が充実感や達成感を味わうことができるように指導している	3.8	3.6	↗	3.3	3.5	↘	3.6	3.4	↗
6	(保) お子さんと学校の様子について話すことがありますか	3.6	3.3	↗						
7	(保) お子さんは授業の内容をよくわかるかと言っていますか (教) 児童生徒が授業内容を理解できるように指導している	3.4	3.2	↗	3.6	3.7	↘	3.6	3.0	↗
8	(保) お子さんは家庭学習の習慣が身についていますか (教) 家庭学習が定着するよう指導している	3.2	3.3	↘	3.3	3.6	↘	3.2	3.1	↗
9	(保) お子さんは体力をつけるために、運動などに取り組んでいますか (教) 体育の授業や休み時間の取組で体力向上を図っている	2.8	2.9	↘	3.3	3.1	↗	3.5	3.3	↗
10	(保) 学校は保護者の連絡・相談に誠実に対応していますか (教) あなたは保護者の相談に誠実に対応している	3.7	3.8	↘	3.7	3.8	↘			
11	(保) 学校は学校だより、学級通信、懇談会などで、教育活動や児童生徒の様子を積極的に伝えていますか (教) 学校は各種通信や懇談会などで学校の教育活動や子どもの様子を積極的に伝えている	3.9	3.7	↗	3.6	3.7	↘			

アンケートの傾向と今後の対策について

設問1・3・4・5に関わって

今年度も新型コロナウイルスの影響で様々な制約の下での学校生活となっておりますが、すべての設問で前期課程児童、後期課程生徒ともに数値が上がりました。今後も『「たのしい！」からはじまる世界』をキャッチフレーズとして、職員一同、積極的に児童生徒と関わって、楽しく有意義な学校生活となるよう努めます。

設問2に関わって

今年度は生徒会本部でも「あいさつアンケート」の実施や「あいさつ新聞」の発行などに取り組み、あいさつ習慣の定着を目指してきました。今回の数値に大きな変化は見られませんが、今後も様々な取組を通して、きちんとあいさつができる子どもを育てていきます。

設問 7 に関わって

後期課程生徒の数値が大きく上がりました。タブレットやデジタル教科書などの ICT の効果的な活用を一層推進しながら、今後も「わかるから楽しい」と子ども達が思える授業作りに努めます。

設問 8 に関わって

前期課程児童、後期課程生徒ともに数値が上がっています。今後も教科担任と学級担任とで家庭学習の取組状況を共有し、個々の特性に応じた指導を継続していきます。

設問 9 に関わって

前期課程児童の数値が大きく上がりました。体育の授業だけでなく、休み時間の「のびのび運動」などでしっかりと体を動かす機会が確保されているためと考えます。

保護者の数値は今回も低い結果でした。そこで、今月の学校だよりから、不定期ですが、家庭でもできる運動として「オホーツク運動プログラム」を紹介していきます。ぜひご家庭でも親子で一緒に取り組んでみてください。→10月行事予定の下に載せています

設問 10・11 に関わって

どちらも高い評価をいただきました。これからも積極的に情報発信するとともに、保護者の皆様に信頼していただける学校となるよう努めます。

10月の行事予定



学校ホームページの
QRコードです。
ぜひご利用ください。

日	曜	主な行事予定	部活動
1	金	学期間休業(～10/3) 芭露祭典 志撫子祭典	
2	土	計呂地祭典	
3	日	実用英語技能検定	
4	月	後期始業式	
5	火	9年生修学旅行① 8年生宿泊研修①	
6	水	9年生修学旅行② 8年生宿泊研修②	
7	木	9年生修学旅行③	
8	金	9年生修学旅行④ 漢字検定	
9	土		
10	日		
11	月	学校祭練習開始 草の根教育実習①	
12	火	草の根教育実習② 上芭露神社祭	
13	水	草の根教育実習③ わくわく号	
14	木	学力テスト(9年) 職員会議 教育アドバイザー訪問 定時退勤日	なし
15	金		
16	土		
17	日		
18	月	スクールカウンセラー来校	
19	火		
20	水		
21	木		
22	金		
23	土		
24	日		
25	月		
26	火		
27	水	学校祭総練習 総練習反省会議 定時退勤日 わくわく号(入替)	なし
28	木	教育委員学校訪問	
29	金		
30	土	第4回学校祭	
31	日		

オホーツク運動プログラム

「オホーツク運動プログラム」は、
継続して取り組むことで、運動習慣づ
くり、柔軟性や持久力の向上を図るこ
とをねらいとして、オホーツク教育局
が作成したものです。8種類のストレ
ッチと4種類のエクササイズで構成さ
れているので、何回かに分けて紹介し
ていきます。

1ポーズ1分間が基本ですので、ぜ
ひ親子で1日数分間、運動に親しむ習
慣を作ってみてください！

